

# YU-SDGs Action 2022-2023



2022年6月

YU-SDGs タスクフォース

# 基本方針

YU-SDGsは、2020年7月に策定した方針

## “YU empowering with SDGs”

を2022年～2023年度の第2期も維持しながら、持続可能な地域社会の実現（山形大学将来ビジョン）に向けての行動を加速する。

☆山形大学は、社会の持続可能な発展に向けた地域の取組を積極的にempower!します。

☆山形大学は、すべての活動の推進をSDGsの枠組みによりempower!します。

<https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/sdgs/>

# 2022-2023の行動指針

## More Green!

山形大学の強みをさらに伸ばし、環境だけにとどまらず、ダイバーシティ等すべてのゴールを推進します。

- ①一人ひとりが何ができるかを考えアクションを起こします。
- ②学内外のカーボンニュートラルの実現を目指します。
- ③“つなぐちから。”のパートナーシップで、“誰一人とり残さない”SDGs経営を実現します。

# 山大コモンズ“More Green！”活動

## ▶ 「個人でできるアクション」キャンペーンの全学展開

⇒自転車通学・ノーマイカーデー、エレベーター1UP-2DOWN、フードロスポスター等、15~20のアクションキャンペーンを展開する。

## ▶ 各キャンパスの“More Green！”活動をempower!

⇒各キャンパスの特徴を生かした行動指針の策定と行動計画の実施をempower!する（4キャンパス+附属学校園）。

## ▶ YU-SDGs学生スタッフを拡充し、誰ひとり取り残さない山大へ

⇒学生スタッフを10名⇒50名に拡充し、きめ細かい啓発と行動

## ▶ THEインパクトランキングを活用したSDGs経営の実現

⇒SDGs経営の観点からActionチームを編成し、ターゲット目標を定めた上で行動。2022の601-800位⇒201-400位を目指す

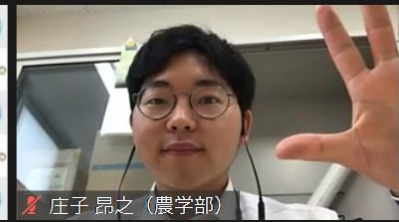
## ▶ 地域のカーボンニュートラルを実現する「やまがたモデル」を確立して 全県へ展開

⇒全学でカーボンニュートラルを目指し（削減目標を作成）、山形県との協定締結、YU-SDGsパートナー数の倍増（40件）

# 2022年度工程表

事業内容	実施時期												予算等	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
第2期の目標・ゴール設定		→												-
基盤共通教育科目 「YU empowering with SDGs」	→													SDGs推進室経費
基盤共通教育科目 「YU-SDGs Exploitation Study in 飯豊」			→			★								〃
飯豊町との連携事業（山形モデルの作成、オープンカレッジ、夜学等）	→												★	〃
やまがたSDGsフェスタ出展				→			★							〃
YU-SDGsカフェ、学生シンポジウム （随時）			★		★		★		★		★			〃
東洋経済 SDGsに取り組む大学特集 ＜ムック発刊＞		→		★	→									〃
「YU-SDGs Award 2022」						→			★				〃	
「自然と人間の共生」再興（再考）プロジェクト～元祖SDGs草木塔の心をみんなに～		→											★	山形大学基金
若者向け環境SDGsワークショップ （主催：山形県、委託：リコー山形）		→											★	リコー山形委託費
empower!活動（新聞広告、ラジオ出演等） （随時）			★		★		★		★		★			SDGs推進室経費
高校、小・中学校等での出前授業 （随時）			★		★		★		★		★			〃

# More Green !



YU-SDGs\_TFメンバー  
2022年5月現在：28名

パートナーシップによる協働をぜひお願いします！